

焼却灰（飛灰、主灰）等の放射能量測定結果（12月分）

平成 25 年 1 月 報告

長生郡市広域市町村圏組合（環境衛生課）

当組合環境衛生センターごみ処理場から発生する焼却灰（主灰、飛灰）などの放射性物質の 12 月分の測定結果について、お知らせいたします。

焼却灰（主灰、飛灰）の測定数値については、先月（11 月）と比較して、主灰はほぼ同じ、飛灰は増加したものの、先々月（10 月）とほぼ同じという結果でした。

し尿処理場の余剰汚泥については、主灰とほぼ同程度の数値でありました。

また、ごみ処理場からの排ガス（2号炉）及びエコパーク長生の排水などについては、不検出でした。

飛灰の処理については、キレート処理飛灰として、長野県の民間業者において、継続処理しております。

また、保管飛灰についても、茨城県の民間業者で今後とも継続処理してまいります。

なお、環境省による「福島県内の災害廃棄物の処理の方針」において、周辺地域や作業者の安全が確保できるレベル 8,000 ベクレル Bq/kg を大きく下回る結果でしたので、安全・安心な数値であります。

今後とも引き続き、定期的に測定を実施し、随時、報告いたします。

測定機関：中外テクノス(株) 関東環境技術センター 千葉県緑区大野台 2-2-16 TEL043-295-1101(代)

試料採取：同上

測定方法：緊急時における食品の放射能測定マニュアル

(厚生労働省医務局食品保健部監視安全課平成 14 年 3 月)

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー (文部科学省 平成 4 年)

○ごみ処理場 焼却灰

[単位:Bq/kg]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
主灰	H24.12.12	H24.12.14	放射性ヨウ素	I 131	不検出	7
			放射性セシウム	Cs 134	23	9
				Cs 137	28	10
				合計	51	—
飛灰	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	14
			放射性セシウム	Cs 134	120	15
				Cs 137	250	14
				合計	370	—

備考 ・「不検出」：検出下限値未満 ・試料の含水率：主灰 33.3% キレート処理飛灰 26.9%

備考・試料採取・測定方法：焼却灰と同じ ・「不検出」：検出下限値未満

○ごみ処理場 排ガス

[単位:Bq/m³]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
2号炉	H24.12.12	H24.12.14	放射性セシウム	Cs 134	不検出	—
				Cs 137	不検出	—
				合計	不検出	—

備考・「不検出」：検出下限値未満 ※特措法により、放射性ヨウ素 (I 131) の測定義務はない。

※排ガスの検出下限値については、測定結果が「ろ紙部」と「ドレン部」の合計のため表記できない。

「ろ紙部」検出下限値 Cs 134 0.1、Cs 137 0.1 「ドレン部」検出下限値 Cs 134 0.7、Cs 137 0.6

そのほかの処理施設

○エコパーク長生

[単位:Bq/kg]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
放流水	H24.12.13	H24.12.18	放射性ヨウ素	I 131	不検出	1.0
				Cs 134	不検出	1.3
			放射性セシウム	Cs 137	不検出	1.2
				合計	不検出	—
地下水 上流井戸	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	0.9
				Cs 134	不検出	1.2
			放射性セシウム	Cs 137	不検出	1.1
				合計	不検出	—
地下水 下流監視井戸	"	"	放射性ヨウ素	I 131	不検出	1.0
				Cs 134	不検出	1.3
			放射性セシウム	Cs 137	不検出	1.2
				合計	不検出	—

備考・測定機関：株式会社永山環境科学研究所 白井市河原字天神後 273-2、6 白井第2工業団地内 TEL047-498-2080

・試料採取・測定方法：焼却灰と同じ ・「不検出」：検出下限値未満

○し尿処理場 余剰汚泥

[単位:Bq/kg]

試料名	採取日	測定日	項目	測定結果	検出下限値	
余剰汚泥	H24.12.12	H24.12.13	放射性ヨウ素	I 131	不検出	4.7
				Cs 134	14	5.5
			放射性セシウム	Cs 137	35	5.7
				合計	49	—

備考・測定機関：財団法人千葉県薬剤師会検査センター 千葉市中央区中央港 1-12-11 TEL043-246-2950

・試料採取・測定方法：焼却灰と同じ ・「不検出」：検出下限値未満 ・試料の含水率：71.0%